

平成十六年九月三日受領
答弁第一一八号

内閣衆質一五九第一一八号

平成十六年九月三日

内閣総理大臣 小泉純一郎

衆議院議長 河野洋平殿

衆議院議員長妻昭君提出警察の文書廃棄等に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。

衆議院議員長妻昭君提出警察の文書廃棄等に関する質問に対する答弁書

一について

平成十六年三月二十四日に警察庁内部部局、各附属機関、各地方機関及び各都道府県警察に対し、同年同月末日に保存期間の満了する平成十年度の会計文書について、当分の間、保存するよう指示した。

二の1、2、3、5及び6について

一についてでお答えした指示後に平成十年度の会計文書を亡失し、又は廃棄した警察職員の所属、当該事案の具体的内容等については、警察庁が平成十六年七月に行った調査により把握しているところでは、別表一のとおりである。

二の4について

一についてでお答えした指示の内容を知らながら、会計文書の廃棄に当たり、関係職員に対して平成十年度の会計文書を保存するよう適切に指示を行わなかった者はいたが、一についてでお答えした指示に故意に反して廃棄した者はいないと承知している。

二の7、9及び10について

警察においては、一についてでお答えした指示後に平成十年度の会計文書を廃棄する事案が発生したことにについては誠に遺憾であると考えている。

一についてでお答えした指示後に平成十年度の会計文書を誤って廃棄することは、直ちに刑罰法令に抵触するものではないが、警察においては、国家公務員法（昭和二十二年法律第二百十号）又は地方公務員法（昭和二十五年法律第二百六十一号）の懲戒処分事由に該当する事実があれば、厳正に対処することとしている。

なお、一についてでお答えした指示後に平成十年度の会計文書を廃棄したこと等により、九州管区警察局、宮城県警察、警視庁及び広島県警察において計六名が戒告処分となっている。

二の8について

平成十六年三月三十一日に九州管区警察局から保存期間満了前の会計文書を廃棄したとの報告を受けたことから、同年四月一日に警察庁内部部局、各附属機関、各地方機関及び各都道府県警察に対し、会計文書の亡失又は廃棄が判明した場合の速やかな報告並びに会計文書の適正な保管及び管理の徹底を指示した。また、平成十六年四月一日以降、会計文書を亡失し、又は廃棄したとの報告を複数の所属から受けたこと

から、警察庁長官官房長から庁内各局部課長、各附属機関の長、各地方機関の長及び各都道府県警察の長に対し、会計文書の適正な保管及び管理について通達した。

三の1、2、3、5及び6について

保存期間満了前の会計文書を亡失し、又は廃棄した警察職員の所属、当該事案の具体的内容等については、警察庁が平成十六年七月に行った調査により把握しているところでは、二の1、2、3、5及び6についてでお答えしたもののほか、別表二のとおりである。

三の4について

各都道府県警察における行政文書の管理について必要な事項を定める規程（以下「文書管理規程」という。）に基づく保存期間が満了する前であると知っていたが、保存期間満了日まで間がないことなどから行政文書として利用する可能性がないと誤って判断して廃棄した者がいると承知している。

三の7、9及び10について

警察においては、保存期間満了前の会計文書を適切に保存すべきであると考えているが、当該文書を亡失し、又は廃棄する事案が発生したことについては誠に遺憾であると考えている。

保存期間満了前の会計文書を亡失し、又は誤って廃棄することは、直ちに刑罰法令に抵触するものではないが、警察においては、国家公務員法又は地方公務員法の懲戒処分事由に該当する事実があれば、厳正に対処することとしている。また、文書管理規程に罰則規定は存在しないと承知している。

なお、保存期間満了前の会計文書を亡失し、又は廃棄したこと等により、宮城県警察、警視庁、広島県警察及び愛知県警察において計四名が戒告処分となっている。

三の8について

二の8についてでお答えしたとおりである。

四について

お尋ねの「偽造領収書」とは、国費捜査費及び県費捜査費の支払に関し、真実の支払がないのに、又は真実の支払はあったが、現実の受領者によらず、警察職員により作成された領収書を指すと考えるが、警察庁が平成十六年七月三十日の時点で把握している平成十年度以降の枚数は、別表三のとおりである。

五について

平成十六年四月十五日に開催された国家公安委員会の定例会議において、九州管区警察局における会計

文書廃棄事案に関し、委員から「非常に遺憾な事案である。説明では隠ぺいのための意図的な廃棄ではないとのことであるが、一般人はそのような説明を信用しないと思う。今後このようなことがないように厳重に引き締めてもらいたい。」旨の発言があった。

また、平成十六年五月二十日に開催された国家公安委員会の定例会議において、委員から「会計文書の廃棄の件について、報告では、旅行関係文書を廃棄した部署が多いようだが、他の文書が廃棄されずに残っているのに、旅行関係文書等特定の文書だけが廃棄されているというのは何故か。意図的なものがあると思われる可能性があるのではないか。」との旨の発言があった。

六について

警察庁においては、会計文書の適正な保管及び管理について周知徹底がなされなかったことを厳粛に受け止めている。また、会計経理の適正化を推進してきたところ、領収書に係る不適正事案が認められたことについては、誠に遺憾であると考えている。

なお、警察庁長官官房会計課長に対し、平成十六年三月二十四日に行った指示の徹底が不十分であったとして警察庁長官注意を行った。

七について

警察の組織や業務に精通している者が監察に当たらなければ実効ある監察はできないこと、不祥事の調査は捜査活動と密接に関連する場合が多く警察以外の組織が行うのは不適當であること、厳正な処分を行うためには監察と人事の緊密な連携が不可欠であることから、外部監察については、適當ではないと考えられている。

なお、警察の会計経理については、会計検査院による検査及び都道府県の監査委員による監査が実施されている。

別表一

所 属	具 体 的 内 容	亡 失 ・ 廃 棄 文 書 の 内 容	指 示 後 に 廃 棄 し た 理 由
皇宮警察本部	警備第二課 平成16年4月1日、警備第二課の係長が国費の平成10年度現金出納簿(給与)(本部所屬分)等を廃棄した。	現金の出納を記載した文書	当該職員が、指示内容を知らずに誤って廃棄した。
九州警区警察	広域調整第一課 平成16年3月31日、広域調整第一課の係長が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	職員の公務による旅行内容を記載した文書等	当該職員が、不用文書であると誤って判断して廃棄した。
	広域調整第二課 平成16年3月31日、広域調整第二課の係長が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	職員の公務による旅行内容を記載した文書等	当該職員が、不用文書であると誤って判断して廃棄した。
青森県警察	長崎県情報通信係 平成16年4月1日、長崎県情報通信部の係長が国費の平成10年度物品取扱簿等を廃棄した。	物品の購入請求内容を記載した文書等	当該職員が、指示内容を知らずに誤って廃棄した。
	交通機動隊 平成16年3月30日、交通機動隊の主任が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	職員の公務による旅行内容を記載した文書	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
宮城県警察	大内警察署 平成16年5月1日、大内警察署の課長が国費の平成10年度物品購入(修繕・改造)圖書等を廃棄した。	物品の購入等の内容を記載した文書等	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	機動隊 平成16年3月30日、機動隊の隊長が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	職員の公務による旅行内容を記載した文書等	当該職員が、不用文書であると誤って判断して廃棄した。
香川県	荏原警察署 平成16年4月3日、荏原警察署の係長が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	職員の公務による旅行内容を記載した文書	当該職員が、指示内容を誤認して廃棄した。
神奈川県警察	牧業課 平成16年4月6日、牧業課の係長が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	職員の公務による旅行内容を記載した文書等	当該職員が、指示内容を失念して誤って廃棄した。
兵庫県警察	相生警察署 平成16年3月25日、相生警察署の主任が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	職員の公務による旅行内容を記載した文書等	当該職員が、文書保存期間が満了したと誤認して廃棄した。
	警察学校 平成16年3月31日、警察学校の主任が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	職員の公務による旅行内容を記載した文書	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
岡山県警察	広報課 平成16年3月25日、広報課の係長が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	職員の公務による旅行内容を記載した文書等	当該職員が、不用文書であると誤って判断して廃棄した。
	鉄道建築物対策課 平成16年3月25日、鉄道建築物対策課の課長が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	職員の公務による旅行内容を記載した文書等	当該職員が、不用文書であると誤って判断して廃棄した。
広島県警察	交通規制課 平成16年3月25日、交通規制課の課長が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	職員の公務による旅行内容を記載した文書等	当該職員が、不用文書であると誤って判断して廃棄した。
	広島南警察署 平成16年4月5日から12日までの間に、広島南警察署の課長等が国費の平成10年度支出行動管理書(旅費)を廃棄した。	支出行動管理書と支出決定の内容を記載した文書	当該職員が、指示内容を誤認して廃棄した。
福岡県警察	厚生課 平成16年4月1日、厚生課の係長が国費の平成10年度年間契約関係書類を廃棄した。	一年間を通して行う契約内容を記載した文書	当該職員が、文書保存期間が満了したと誤認して廃棄した。

(注)平成16年6月30日までに判明したものを掲げている。

所 属	真 体 的 内 容	亡 失 ・ 廃 棄 文 書 の 内 容	保 存 期 間 満 了 前 に 亡 失 し 、 又 は 廃 棄 し た 理 由
北海道警察			
厚生課	平成12年10月6日、厚生課の係員が道費の平成11年度旅行命令書兼旅費請求書を廃棄した。	職員が、他の旅行内容及び請求内容を記載した文書	当該職員が、他の旅行内容及び請求内容を記載した文書
少年課	平成16年2月12日、少年課の係員が道費の平成11年度旅費交付請求書を廃棄した。	受領代理制度を採用している所屬において、職員に旅費を交付した内容を記載した文書等	当該職員が、他の旅行内容及び請求内容を記載した文書等
銃器薬物対策課 (旧薬物対策課)	平成15年1月28日、薬物対策課(当時)の係員が道費の平成12年度旅行命令書兼旅費請求書を廃棄した。	現金の納付を受けた金額等を記載した文書等	当該職員が、他の旅行内容及び請求内容を記載した文書等
交通機動隊	平成15年1月28日、交通機動隊の係員が道費の平成10年度現金回収監査請求書を廃棄した。	受領代理制度を採用している所屬において、職員に旅費を交付した内容を記載した文書	当該職員が、他の旅行内容及び請求内容を記載した文書
機動隊	平成15年9月8日、機動隊の係員が道費の平成11年度旅費交付請求書を廃棄した。	受領代理制度を採用している所屬において、職員に旅費を交付した内容を記載した文書	当該職員が、他の旅行内容及び請求内容を記載した文書
函館方面本部警務課 (旧総務課)	平成13年9月12日から平成15年9月5日までの間に、函館方面本部警務課(当時)の係員が道費の平成11年度旅費交付請求書を廃棄した。	受領代理制度を採用している所屬において、職員に旅費を交付した内容を記載した文書	当該職員が、他の旅行内容及び請求内容を記載した文書
旭川方面本部運送免許課	平成14年1月30日から平成16年2月26日までの間に、旭川方面本部運送免許課の係員が道費の平成11年度旅費交付請求書を廃棄した。	収入証紙で納付した手数料の件数等を記載した文書等	当該職員が、他の旅行内容及び請求内容を記載した文書
釧路方面本部警務課 (旧総務課及び警務課)	平成13年2月28日から平成15年2月26日までの間に、釧路方面本部警務課(当時)の係員が道費の平成10年度旅費交付請求書を廃棄した。	職員の公務による旅行内容及び請求内容を記載した文書等	当該職員が、他の旅行内容及び請求内容を記載した文書
	平成15年2月27日、警務課の主任が道費の平成10年度旅行命令書兼旅費請求書を廃棄した。	職員の公務による旅行内容及び請求内容を記載した文書	当該職員が、他の旅行内容及び請求内容を記載した文書
釧路方面本部警務課	平成15年2月27日及び平成16年2月26日に、釧路方面本部警務課の主任が道費の平成10年度旅行命令書兼旅費請求書を廃棄した。	職員の公務による旅行内容及び請求内容を記載した文書等	当該職員が、他の旅行内容及び請求内容を記載した文書
北見方面本部捜査課	平成13年5月16日から平成15年2月16日までの間に、北見方面本部捜査課の係員が道費の平成11年度旅費交付請求書を廃棄した。	受領代理制度を採用している所屬において、職員に旅費を交付した内容を記載した文書	当該職員が、他の旅行内容及び請求内容を記載した文書
西警課	平成13年4月27日から平成15年3月16日までの間に、西警課の主任等が道費の平成11年度収入証紙をよつ付申請書及び領受書を廃棄した。	収入証紙で納付した手数料の件数等を記載した文書等	当該職員が、他の旅行内容及び請求内容を記載した文書
三空警課	平成16年2月24日、三空警課の係員が道費の平成10年度食糧費使用(予算執行)決定書等を廃棄した。	食糧費の予算執行に係る内容を記載した文書等	当該職員が、他の旅行内容及び請求内容を記載した文書
警別警課	平成14年2月から平成15年9月までの間に、警別警課の係員が道費の平成12年度旅費交付請求書を廃棄した。	受領代理制度を採用している所屬において、職員に旅費を交付した内容を記載した文書	当該職員が、他の旅行内容及び請求内容を記載した文書
函館西警課	平成12年11月2日から平成14年3月22日までの間に、函館西警課の係員が道費の平成10年度定期刊行物購入決定書を廃棄した。	定期刊行物の購入に係る内容を記載した文書	当該職員が、他の旅行内容及び請求内容を記載した文書
木古内警課	平成14年12月4日、木古内警課の係員が道費の平成10年度物品管理処決定書等を廃棄した。	管理する物品を他所所屬等に搬入する内容を記載した文書等	当該職員が、他の旅行内容及び請求内容を記載した文書
北樽山警課	平成16年3月9日、北樽山警課の主任が道費の平成13年度自動車燃料給油記録表等を廃棄した。	燃料の給油履歴等を記載した文書	当該職員が、他の旅行内容及び請求内容を記載した文書

所 属	具 体 的 内 容	亡 失 ・ 廃 棄 文 書 の 内 容	保 存 期 間 満 了 前 に 亡 失 し、又 は 廃 棄 し た 理 由
北海道警察	旭川東警察署	平成12年7月12日から平成15年6月4日までの間に、旭川東警察署の係長等が道費の平成11年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	士別警察署	平成14年10月に、士別警察署の係長が道費の平成10年度旅行命令簿等申請書を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	北見警察署	平成12年1月から平成15年1月16日までの間に、北見警察署の係長が道費の平成11年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
青森県警察	暴力団対策隊	平成16年3月24日、暴力団対策隊の隊長補佐が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	警備第一隊	平成12年4月から平成16年3月23日までの間に、警備第一隊において保管されていた国費の平成10年度旅行命令簿等を亡失した。	他の不用文書とともに誤って廃棄した可能性が高い。
	十和田警察署	平成16年2月19日、十和田警察署の隊長が国費の平成10年度支出費組付簿等を廃棄した。	当該職員が、不用文書であると誤って判断して廃棄した。
	三沢警察署	平成15年6月17日、三沢警察署の隊長が国費の平成10年度前年度査定証紙簿(平成10年4月分及び同年5月分)を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	板柳警察署	平成15年3月19日、板柳警察署の主任が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、不用文書であると誤って判断して廃棄した。
	科学捜査研究所	平成16年1月21日、科学捜査研究所の主任が国費の平成10年度物品取替簿等を廃棄した。	当該職員が、不用文書であると誤って判断して廃棄した。
宮城県警察	北上警察署	平成16年1月21日、北上警察署の係長が国費の平成10年度購入契約通知票、検収依頼票等を廃棄した。	当該職員が、不用文書であると誤って判断して廃棄した。
	千歳警察署	平成16年2月25日、千歳警察署の主任が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	雄勝警察署	平成16年2月24日、雄勝警察署の隊長補佐が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	交通機動隊	平成16年1月29日、交通機動隊の隊長補佐が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
秋田県警察	石巻警察署	平成16年2月17日、石巻警察署の主任が国費の平成10年度旅行命令(依頼)簿等を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	白石警察署	平成16年3月23日、白石警察署の隊長が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書であると誤って判断して廃棄した。
	雫石警察署	平成16年2月26日、雫石警察署の隊長が国費の平成10年度資金別当目(調査費)等を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	高速道路交通警察隊	平成16年2月26日、高速道路交通警察隊の隊長補佐が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、文書保存期間が満了したと誤認して廃棄した。

所 属	具 体 的 内 容	亡 失 ・ 廃 棄 文 書 の 内 容	保 存 期 間 満 了 前 に 亡 失 し、又 は 廃 棄 し た 理 由	
栢田県警察	機動隊	平成16年3月19日、機動隊の隊長補佐が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。	
	会計課	平成16年1月30日、会計課の係長が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。	
	生活安全企画課	平成15年4月頃から平成16年3月23日までの間、生活安全企画課において保管されていた国費の平成10年度旅行命令簿を亡失した。	他の不用文書とともに誤って廃棄した可能性が高い。	
	交通安全企画課	平成16年1月27日、交通安全課の係長等が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、不用文書であると誤って判断して廃棄した。	
	機動隊	平成16年3月9日、機動隊の隊長補佐等が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、不用文書であると誤って判断して廃棄した。	
	新庄警察署	平成16年2月4日、新庄警察署の主任等が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、不用文書であると誤って判断して廃棄した。	
	厚生課	平成16年3月8日、厚生課の課長補佐等が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、不用文書であると誤って判断して廃棄した。	
	生活安全企画課	平成16年3月22日、生活安全企画課の係長等が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、不用文書であると誤って判断して廃棄した。	
	刑務総務課	平成16年3月23日、刑務総務課の主任が国費の平成10年度旅行命令(仮領)書等を廃棄した。	当該職員が、不用文書であると誤って判断して廃棄した。	
	組織犯罪対策課(旧銃器薬物対策課)	平成16年3月22日、銃器薬物対策課(当時)の係長等が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、不用文書であると誤って判断して廃棄した。	
栢島県警察	交通指導課	平成16年2月13日、交通指導課の係長等が国費の平成10年度旅行命令(仮領)書等を廃棄した。	当該職員が、不用文書であると誤って判断して廃棄した。	
	警察学校	平成16年2月24日、警察学校の教官等が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、文書保存期間が満了したと誤認して廃棄した。	
	警多方警察署	平成16年3月16日、警多方警察署の係長等が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、不用文書であると誤って判断して廃棄した。	
	いわき南警察署	平成16年3月19日、いわき南警察署の主任等が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。	
	石川警察署	平成15年4月28日、石川警察署の主任等が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。	
	警庁	人事第二課	平成15年7月頃、人事第二課の係長が国費の平成13年度旅行命令簿(採用センター分以外)を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
		厚生課	平成15年7月7日、厚生課の係長が国費の平成13年度旅行命令簿を廃棄した。	当該職員が、文書保存期間が満了したと誤認して廃棄した。
		交通総務課	平成11年4月から平成16年3月23日までの間、交通総務課において保管されていた国費の平成10年度旅行命令簿を亡失した。	他の不用文書とともに誤って廃棄した可能性が高い。

監視行	所 属	具 体 的 内 容	亡 失 ・ 廃 棄 文 書 の 内 容	保 存 期 間 満 了 前 に 亡 失 し、 又 は 廃 棄 し た 理 由
交通執行隊		平成11年4月から平成16年3月23日までの間、交通執行隊において保管されていた国費の平成10年度旅行命令簿を亡失した。	職員の公務による旅行内容を記載した文書	他の不用文書とともに誤って廃棄した可能性が高い。
第五交通機動隊		平成11年4月から平成16年3月23日までの間、第五交通機動隊において保管されていた国費の平成10年度旅行命令簿等を亡失した。	職員による旅行内容を記載した文書	他の不用文書とともに誤って廃棄した可能性が高い。
第五機動隊		平成11年4月から平成16年3月23日までの間、第五機動隊において保管されていた国費の平成10年度旅行命令簿(平成10年12月分)等を亡失した。	職員による旅行内容を記載した文書等	他の不用文書とともに誤って廃棄した可能性が高い。
第八機動隊		平成14年4月から平成16年3月23日までの間、第八機動隊において保管されていた国費の平成13年度旅行命令簿(平成13年4月分)を亡失した。	職員による旅行内容を記載した文書	他の不用文書とともに誤って廃棄した可能性が高い。
第一自動車警ら隊		平成15年2月12日及び同年4月1日に、第一自動車警ら隊の係員が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	職員による旅行内容を記載した文書	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄したなど。
公安第一課		平成11年4月から平成16年3月23日までの間、公安第一課において保管されていた国費の平成10年度旅行命令簿を亡失した。	職員による旅行内容を記載した文書	文書保存期間が満了したと誤認して廃棄した可能性が高い。
公安第二課		平成16年2月3日から同年同月5日までの間、公安第二課の係員が国費の平成10年度旅行命令簿を廃棄した。	職員による旅行内容を記載した文書	当該職員が、文書保存期間が満了したと誤認して廃棄した。
刑事総務課		平成15年12月25日、刑事総務課の主任が国費の平成13年度旅行命令簿(平成13年4月から同年7月までの分)を廃棄した。	職員による旅行内容を記載した文書	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
捜査第一課		平成15年12月25日、刑事総務課の主任が国費の平成13年度旅行命令簿(平成13年4月から同年6月までの分)を廃棄した。	職員による旅行内容を記載した文書	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
捜査第二課		平成15年12月25日、刑事総務課の主任が国費の平成13年度旅行命令簿(平成13年4月から同年7月までの分)を廃棄した。	職員による旅行内容を記載した文書	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
捜査第三課		平成15年12月25日、刑事総務課の主任が国費の平成13年度旅行命令簿(平成13年4月から同年9月までの分)を廃棄した。	職員による旅行内容を記載した文書	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
捜査共助隊		平成15年12月25日、刑事総務課の主任が国費の平成13年度旅行命令簿(平成13年4月から同年9月までの分)を廃棄した。	職員による旅行内容を記載した文書	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
鑑識課		平成15年12月25日、刑事総務課の主任が国費の平成13年度旅行命令簿(平成13年4月から同年7月までの分)を廃棄した。	職員による旅行内容を記載した文書	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
科学捜査研究所		平成15年12月25日、刑事総務課の主任が国費の平成13年度旅行命令簿(平成13年4月から同年7月までの分)を廃棄した。	職員による旅行内容を記載した文書	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
第一機動捜査隊		平成15年12月25日、刑事総務課の主任が国費の平成13年度旅行命令簿(平成13年4月から同年7月までの分)を廃棄した。	職員による旅行内容を記載した文書	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
第二機動捜査隊		平成11年4月から平成16年3月23日までの間、生活経済課において保管されていた国費の平成10年度旅行命令簿等を亡失した。	職員による旅行内容を記載した文書	他の不用文書とともに誤って廃棄した可能性が高い。
生活経済課		平成11年4月から平成16年3月23日までの間、生活経済課において保管されていた国費の平成10年度旅行命令簿等を亡失した。	職員による旅行内容を記載した文書	当該職員が、文書保存期間が満了したと誤認して廃棄した。
少年事件課		平成15年4月下旬、少年事件課の係員が国費の平成10年度旅行命令簿を廃棄した。	職員による旅行内容を記載した文書	当該職員が、文書保存期間が満了したと誤認して廃棄した。

警種庁	所 属	具 体 的 内 容	亡 失 ・ 廃 棄 文 書 の 内 容	保 存 期 間 満 了 前 に 亡 失 し、又 は 廃 棄 し た 理 由
	生活安全特別捜査隊	平成15年12月16日、生活安全特別捜査隊の係員が国費の平成10年度旅行命令等を廃棄した。	職員による旅行内容を記載した文書	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	組織犯罪対策第二課	平成15年12月25日、刑事総務課の主任が国費の平成13年度旅行命令(平成13年4月から同年6月までの分)を廃棄した。	職員による旅行内容を記載した文書	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	組織犯罪対策第四課	平成15年12月25日、刑事総務課の主任が国費の平成13年度旅行命令(平成13年4月から同年7月までの分)を廃棄した。	職員による旅行内容を記載した文書	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	第六方面本部	平成15年12月11日、第六方面本部の係員が国費の平成13年度旅行命令等を廃棄した。	職員による旅行内容を記載した文書等	当該職員が、文書保存期間が満了したと誤認して廃棄した。
	丸の内警察署	平成15年12月17日、丸の内警察署の係員が国費の平成10年度旅行命令等を廃棄した。	職員による旅行内容を記載した文書	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	万世橋警察署	平成12年11月から平成16年2月までの間、万世橋警察署において保管されていた国費の平成10年度旅行命令等を亡失した。	職員による旅行内容を記載した文書	他の不用文書とともに誤って廃棄した可能性が高い。
	麻布警察署	平成15年6月19日、麻布警察署の係員が国費の平成13年度旅行命令等を廃棄した。	職員による旅行内容を記載した文書等	当該職員が、文書保存期間が満了したと誤認して廃棄した。
	大井警察署	平成14年4月16日、大井警察署の係員が国費の平成10年度旅行命令等を廃棄した。	職員による旅行内容を記載した文書	当該職員が、文書保存期間が満了したと誤認して廃棄した。
	池上警察署	平成16年1月28日、池上警察署の係員が国費の平成13年度旅行命令等を廃棄した。	職員による旅行内容を記載した文書等	当該職員が、文書保存期間が満了したと誤認して廃棄した。
	東京空港警察署	平成15年12月17日、東京空港警察署の係員が国費の平成13年度旅行命令等を廃棄した。	職員による旅行内容を記載した文書等	当該職員が、文書保存期間が満了したと誤認して廃棄した。
	北沢警察署	平成12年4月から平成16年3月23日までの間、北沢警察署において保管されていた国費の平成11年度旅行命令等を亡失した。	職員による旅行内容を記載した文書	他の不用文書とともに誤って廃棄した可能性が高い。
	成城警察署	平成15年7月18日、成城警察署の係員が国費の平成13年度旅費請求内訳書兼領収書を廃棄した。	職員による旅行に伴う旅費の請求内容を記載した文書	当該職員が、文書保存期間が満了したと誤認して廃棄した。
	新宿警察署	平成15年7月17日、新宿警察署の係員が国費の平成13年度旅行命令等を廃棄した。	職員による旅行内容を記載した文書等	当該職員が、文書保存期間が満了したと誤認して廃棄した。
	荻窪警察署	平成11年4月から平成16年3月23日までの間、荻窪警察署において保管されていた国費の平成10年度旅行命令等を亡失した。	職員による旅行内容を記載した文書	他の不用文書とともに誤って廃棄した可能性が高い。
	池袋警察署	平成16年2月4日、池袋警察署の係員が国費の平成13年度旅行命令等を廃棄した。	職員による旅行内容を記載した文書等	当該職員が、文書保存期間が満了したと誤認して廃棄した。
	法草警察署	平成16年2月24日、法草警察署の係員が国費の平成10年度旅行命令等を廃棄した。	職員による旅行内容を記載した文書等	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	鷹前警察署	平成11年4月から平成16年3月23日までの間、鷹前警察署において保管されていた国費の平成10年度旅行命令等を亡失した。平成15年6月4日、鷹前警察署の係員が国費の平成13年度旅行命令等を廃棄した。	職員による旅行内容を記載した文書	当該職員が、文書保存期間が満了したと誤認して廃棄したなど。

署別	所 属	具 体 的 内 容	亡 失 ・ 廃 棄 文 書 の 内 容	保 存 期 間 満 了 前 に 亡 失 し、又 は 廃 棄 し た 理 由
警 視 庁	南千住警察署	平成16年1月28日、南千住警察署の係員が都費の平成13年度旅費請求内訳書兼領収書を廃棄した。	職員の公務による旅行に伴う旅費の請求内容を記載した文書	当該職員が、文書保存期間が満了したと誤認して廃棄した。
	荒川警察署	平成11年4月から平成16年3月23日までの間、荒川警察署において保管されていた国費の平成10年度旅行命令簿等を亡失した。	職員の公務による旅行内容を記載した文書	他の不用品とともに関して廃棄した可能性が高い。
	千住警察署	平成15年12月22日、千住警察署の係員が都費の平成13年度旅行命令簿を廃棄した。	職員の公務による旅行内容を記載した文書	当該職員が、文書保存期間が満了したと誤認して廃棄した。
	西新井警察署	平成15年8月20日、西新井警察署の係員等が国費の平成10年度旅行命令簿を廃棄した。	職員の公務による旅行内容を記載した文書	当該職員が、他の不用品とともに関して廃棄した。
	深川警察署	平成11年4月から平成16年3月23日までの間、深川警察署において保管されていた国費の平成10年度旅行命令簿を亡失した。平成14年7月頃及び平成16年1月29日に、深川警察署の課長代理等が都費の平成13年度旅行命令簿等を廃棄した。	職員の公務による旅行内容を記載した文書等	当該職員が、文書保存期間が満了したと誤認して廃棄したなど。
	向島警察署	平成15年2月27日、向島警察署の係員が国費の平成10年度旅行命令簿を廃棄した。	職員の公務による旅行内容を記載した文書	当該職員が、文書保存期間が満了したと誤認して廃棄した。
	池青警察署	平成16年3月3日、池青警察署の係員が国費の平成10年度旅行命令簿を廃棄した。	職員の公務による旅行内容を記載した文書	当該職員が、文書保存期間が満了したと誤認して廃棄した。
	小松川警察署	平成12年4月から平成16年3月23日までの間、小松川警察署において保管されていた国費の平成11年度旅行命令簿等を亡失した。	職員の公務による旅行内容を記載した文書等	他の不用品とともに関して廃棄した可能性が高い。
	小岩警察署	平成13年4月から9月までの間及び平成16年1月9日、小岩警察署の課長代理等が都費の平成13年度旅行命令簿等を廃棄した。	職員の公務による旅行内容を記載した文書等	当該職員が、文書保存期間が満了したと誤認して廃棄したなど。
	葛西警察署	平成12年4月から平成16年3月23日までの間、葛西警察署において保管されていた国費の平成11年度旅行命令簿等を亡失した。	職員の公務による旅行内容を記載した文書	他の不用品とともに関して廃棄した可能性が高い。
	昭島警察署	平成11年4月から平成16年3月23日までの間、昭島警察署において保管されていた国費の平成10年度旅行命令簿等を亡失した。	職員の公務による旅行内容を記載した文書	文書保存期間が満了したと誤認して廃棄した可能性が高い。
	府中警察署	平成15年12月17日、府中警察署の係員が都費の平成13年度旅行命令簿等を廃棄した。	職員の公務による旅行内容を記載した文書等	当該職員が、文書保存期間が満了したと誤認して廃棄した。
	東村山警察署	平成11年4月から平成16年3月11日までの間、東村山警察署において保管されていた国費の平成10年度旅行命令簿等を亡失した。	職員の公務による旅行内容を記載した文書等	他の不用品とともに関して廃棄した可能性が高い。
	調布警察署	平成15年12月24日、調布警察署の係員が都費の平成13年度旅行命令簿等を廃棄した。	職員の公務による旅行内容を記載した文書等	当該職員が、文書保存期間が満了したと誤認して廃棄した。
高尾警察署	平成11年4月から平成16年3月23日までの間、高尾警察署において保管されていた国費の平成10年度旅行命令簿を亡失した。平成15年4月、高尾警察署の係員が都費の平成13年度旅行命令簿等を廃棄した。	職員の公務による旅行内容を記載した文書等	当該職員が、文書保存期間が満了したと誤認して廃棄したなど。	
多摩中央警察署	平成11年4月から平成16年3月23日までの間、多摩中央警察署において保管されていた国費の平成10年度旅行命令簿を亡失した。	職員の公務による旅行内容を記載した文書	他の不用品とともに関して廃棄した可能性が高い。	

警務庁	所 属	具 体 的 内 容	亡 失 ・ 廃 棄 文 書 の 内 容	保 存 期 間 満 了 前 に 亡 失 し、又 は 廃 棄 し た 理 由
	五日市警察署	平成15年12月18日、五日市警察署の係員が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	職員の公務による旅行内容を記載した文書等	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	町田警察署	平成11年4月から平成16年3月23日までの間、町田警察署において保管されていた国費の平成10年度旅行命令簿を亡失した。平成16年1月29日、町田警察署の係員が国費の平成13年度旅行命令簿等を廃棄した。	職員の公務による旅行内容を記載した文書等	当該職員が、文書保存期間が満了したと誤認して廃棄したなど。
	志村警察署	平成16年2月13日、志村警察署の係員が国費の平成13年度旅行請求内訳書兼収指書を廃棄した。	職員の公務による旅行に伴う旅費の請求内容を記載した文書	当該職員が、文書保存期間が満了したと誤認して廃棄した。
	練馬警察署	平成16年1月29日、練馬警察署の係員が国費の平成13年度旅行命令簿等を廃棄した。	職員による旅行内容を記載した文書	当該職員が、文書保存期間が満了したと誤認して廃棄した。
	石神井警察署	平成11年4月から平成16年3月23日までの間、石神井警察署において保管されていた国費の平成10年度旅行命令簿を亡失した。	職員による旅行内容を記載した文書	他の不用文書とともに誤って廃棄した可能性が高い。
	高島平警察署	平成12年4月から平成16年3月23日までの間、高島平警察署において保管されていた国費の平成11年度旅行命令簿等を亡失した。平成16年1月29日、高島平警察署の係員が国費の平成13年度現金出納簿(旅費)を廃棄した。	職員による旅行内容を記載した文書等	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄したなど。
	光が丘警察署	平成16年2月18日、光が丘警察署の係員が国費の平成13年度旅行命令簿等を廃棄した。	職員による旅行内容を記載した文書等	当該職員が、文書保存期間が満了したと誤認して廃棄した。
	碑文谷警察署	平成14年12月から平成15年3月までの間、碑文谷警察署において保管されていた国費の平成11年度検査現金出納簿等を亡失した。	現金の出納を記載した文書等	他の不用文書とともに誤って廃棄した可能性が高い。
	玉川警察署	平成16年1月22日、玉川警察署の課長代理が国費の平成10年度検査現金出納簿等を廃棄した。	現金の出納を記載した文書等	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	月島警察署	平成15年12月18日から20日までの間、月島警察署の課長代理が国費の平成11年度検査現金出納簿(平成12年3月分)を廃棄した。	検査費の支払先を記載した文書	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
茨城県警察	少年課	平成13年6月、少年課の係員が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	職員による旅行内容を記載した文書等	当該職員が、文書保存期間が満了したと誤認して廃棄した。
	警備課	平成16年2月6日、警備課の係員が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	職員による旅行内容を記載した文書等	当該職員が、文書保存期間が満了したと誤認して廃棄した。
	つくば北警察署	平成16年2月4日、つくば北警察署の主査等が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	職員による旅行内容を記載した文書等	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	ひたちなか西警察署	平成16年3月24日、ひたちなか西警察署の係員が国費の平成10年度現金出納簿(旅費)を廃棄した。	債主に対する支出の内容を記載した文書	当該職員が、文書保存期間が満了したと誤認して廃棄した。
	日立警察署	平成16年2月17日、日立警察署の主査が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	職員による旅行内容を記載した文書等	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
栃木県警察	教養課	平成13年2月14日、教養課の副主幹が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	職員による旅行内容を記載した文書等	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。

所 属	具 体 的 内 容	亡 失 ・ 廃 棄 文 書 の 内 容	保 存 期 間 満 了 前 に 亡 失 し 、 又 は 廃 棄 し た 理 由	
栃木県警察	地域課	平成13年2月14日、地域課の室長が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。	
	宇都宮南警察署	平成16年2月24日、宇都宮南警察署の係長が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。	
	黒羽警察署	平成16年3月2日、黒羽警察署の課長が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。	
	黒羽警察署	平成16年3月5日、黒羽警察署の課長が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。	
	喜連川警察署	平成16年3月4日、喜連川警察署の課長が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。	
	群馬県警察	組織犯罪対策第二課 (旧組織犯罪対策課及び旧暴力団対策課)	平成16年2月18日、組織犯罪対策課(当時)の係長が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。 平成16年2月19日、暴力団対策(当時)の係長が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、不用文書であると誤って判断して廃棄した。
		交通機動隊	平成16年3月13日、交通機動隊の係長が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、不用文書であると誤って判断して廃棄した。
		高崎警察署	平成16年2月10日、高崎警察署の課長が国費の平成10年度検査費現金出納簿等を廃棄した。	当該職員が、不用文書であると誤って判断して廃棄した。
		前橋警察署	平成16年1月27日、前橋警察署の課長が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、不用文書であると誤って判断して廃棄した。
		下仁田警察署	平成16年2月27日、下仁田警察署の課長が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
総務課		平成15年6月16日、総務課の係長が国費の平成11年度資金前送証紙書類を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。	
警務課		平成14年1月31日、警務課の課長が国費の平成12年度資金前送証紙書類を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。	
監察官室		平成14年1月又は同年6月、監察官室の室長が国費の平成12年度旅行命令(依頼)簿を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。	
公安第二課		平成15年12月17日、公安第二課の主任が国費の平成12年度旅行命令(依頼)簿を廃棄した。	当該職員が、文書保存期間が満了したと誤認して廃棄した。	
千葉西警察署		平成15年4月から平成16年2月までの間、千葉西警察署の課長等が国費の平成11年度資金前送証紙書類(交際費)を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。	
船橋東警察署	平成15年12月、船橋東警察署の課長が国費の平成11年度資金前送証紙書類を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。		
浦安警察署	平成12年4月から平成13年2月までの間、浦安警察署の課長が国費の平成11年度資金前送証紙書類等を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。		

	所 属	真 体 的 内 容	亡 失 ・ 廃 棄 文 書 の 内 容	保 存 期 間 満 了 前 に 亡 失 し 、 又 は 廃 棄 し た 理 由
千葉県警察	柏警察署	平成16年2月19日、柏警察署の課長が県員の平成11年度歳出既払書類(旅費請求書)を廃棄した。	職員の公務による旅行に伴う旅費の請求内容を記載した文書	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	成田国際空港警察署(旧千葉県空港警察署)	平成15年4月21日、千葉県空港警察署(当時)の課長が県員の平成11年度歳出既払書類(旅費請求書)を廃棄した。	職員の公務による旅行に伴う旅費の請求内容を記載した文書	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	佐原警察署	平成15年12月24日、佐原警察署の課長が県員の平成11年度歳出既払書類(旅費請求書)を廃棄した。	現金交付を要して支払を行った内容を記載した文書	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	茂原警察署	平成15年4月10日、茂原警察署の課長が県員の平成11年度歳出既払書類(旅費請求書)を廃棄した。	職員の公務による旅行に伴う旅費の請求内容を記載した文書	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	市原警察署	平成12年9月28日、市原警察署の課長が国員の平成10年度旅費請求書を廃棄した。	職員の公務による旅行内容を記載した文書	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	狭情報隊	平成15年5月19日、狭情報隊の係長等が国員の平成10年度旅行向戻、支出命令票(旅費、船旅)を廃棄した。	支出負担行為として支出決定の内容を記載した文書	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	薬物対策課	平成13年3月5日から9日までの間、薬物対策課の係長等が国員の平成10年度旅費命令(旅費請求書)を廃棄した。	職員の公務による旅行に伴う旅費の請求内容を記載した文書	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	刑務総務課	平成16年1月21日、刑務総務課の係長が国員の平成10年度旅費請求書出納簿等を廃棄した。	現金の出納を記載した文書等	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	第一交通補助隊	平成16年1月22日、第一交通補助隊の係長等が国員の平成10年度旅費命令等請求書を廃棄した。	職員の公務による旅行内容を記載した文書等	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	試験課	平成16年2月25日、試験課の係員が県員の平成10年度旅行向戻、支出命令票(消耗品購入関係)等を廃棄した。	支出負担行為として支出決定の内容を記載した文書	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	旅谷警察署	平成16年2月12日、旅谷警察署の課長等が国員の平成10年度旅費命令等請求書を廃棄した。	職員の公務による旅行内容を記載した文書等	当該職員が、文書保存期間が満了したと誤認して廃棄した。
	多摩警察署	平成16年2月17日、多摩警察署の係長等が国員の平成10年度旅費命令等請求書を廃棄した。	職員の公務による旅行内容を記載した文書等	当該職員が、不用文書であると誤って判断して廃棄した。
	鹿沼警察署	平成16年2月18日、鹿沼警察署の係員が県員の平成10年度旅費命令等支払簿を廃棄した。	職員の給与の支払明細を記載した文書	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
新潟県警察	港南警察署	平成12年8月16日又は同年12月26日のいずれかに、港南警察署の係長等が県員の平成10年度旅費命令(旅費請求書)を廃棄した。	職員の公務による旅行に伴う旅費の請求内容を記載した文書	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	監察官室	平成16年2月18日、監察官室の係長が国員の平成10年度旅費命令等請求書を廃棄した。	職員の公務による旅行内容を記載した文書	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	生活安全企画課	平成16年2月4日、生活安全企画課の課長補佐が県員の平成10年度旅費命令等請求書を廃棄した。	職員の公務による旅行内容を記載した文書	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	高速道路交通警察隊	平成16年9月4日、高速道路交通警察隊の課長補佐が国員の平成10年度旅費命令等請求書を廃棄した。	職員の公務による旅行内容を記載した文書	当該職員が、不用文書であると誤って判断して廃棄した。
	警備第一課	平成16年2月26日、警備第一課の課長補佐等が国員の平成10年度旅費命令等請求書を廃棄した。	職員の公務による旅行内容を記載した文書	当該職員が、不用文書であると誤って判断して廃棄した。

所 属	具 体 的 内 容	亡 失 ・ 廃 棄 文 書 の 内 容	保 存 期 間 満 了 前 に 亡 失 し 、 又 は 廃 棄 し た 理 由
新潟県警察	警備第二課	平成15年10月28日、警備第二課の課長補佐が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	外事課	平成16年3月11日、外事課の係長が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
豊栄警察署	豊栄警察署	平成16年2月26日、豊栄警察署の主任が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、不用文書であると誤って判断して廃棄した。
	小出警察署	平成16年2月12日、小出警察署の課長が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、不用文書であると誤って判断して廃棄した。
山梨県警察	拍崎警察署	平成16年1月29日、拍崎警察署の係長が国費の平成10年度支出費招行為決額書等を廃棄した。	当該職員が、不用文書であると誤って判断して廃棄した。
	南アリアス警察署 (旧小笠原警察署)	平成13年2月19日から平成14年8月までの間、小笠原警察署(当時)において保管されていた国費の平成11年度旅行命令簿を亡失した。	他の不用文書とともに誤って廃棄した可能性が高い。
長野県警察	少年課	平成15年12月26日、少年課の係長が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	捜査第一課	平成16年2月19日、捜査第一課の係長が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、文書保存期間が満了したと誤認して廃棄した。
群馬県警察	埴尻警察署	平成16年1月23日、埴尻警察署の係長が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、文書保存期間が満了したと誤認して廃棄した。
	会計課	平成13年12月27日、会計課の係長等が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	調査中
静岡県警察	銃器薬物対策課	平成15年12月26日、銃器薬物対策課の係長等が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	調査中
	交通企画課	平成16年1月26日、交通企画課の課長補佐等が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	調査中
富山県警察	富士宮警察署	平成16年3月7日から同年同月10日までの間、富士宮警察署の次長が国費の平成10年度調査現金出納簿等を廃棄した。	調査中
	埴田警察署	平成16年1月28日、埴田警察署の課長等が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	調査中
静岡県警察	掛川警察署	平成16年1月30日、掛川警察署の課長等が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	調査中
	浜松中央警察署	平成16年3月22日、浜松中央警察署の副署長等が国費の平成10年度調査現金出納簿等を廃棄した。	調査中
富山県警察	魚津警察署	平成16年3月18日、魚津警察署の課長が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、不用文書であると誤って判断して廃棄した。
	留置管理課	平成16年1月20日、留置管理課の係長が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、文書保存期間が満了したと誤認して廃棄した。

愛知県警察	所 属	具 体 的 内 容	亡 失 ・ 廃 棄 文 書 の 内 容	保 存 期 間 満 了 前 に 亡 失 し 、 又 は 廃 棄 し た 理 由
教養課		平成16年2月19日、教養課の係長が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	職員が公務による旅行内容を記載した文書等	当該職員が、他の不用文書とともに廃棄した。
監査官室		平成16年3月8日、監査官室の係長が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	職員が公務による旅行内容を記載した文書等	当該職員が、他の不用文書であると判断して廃棄した。
捜査第四課 (旧警力団対策課)		平成16年3月11日、警力団対策課(当時の係長が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	職員が公務による旅行内容を記載した文書等	当該職員が、他の不用文書とともに廃棄した。
国際捜査課		平成15年5月21日、国際捜査課の主任が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	職員が公務による旅行内容を記載した文書	当該職員が、他の不用文書とともに廃棄した。
交通指導課		平成15年12月16日、交通指導課の課長補佐が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	職員が公務による旅行内容を記載した文書	当該職員が、他の不用文書とともに廃棄した。
駐米対策課		平成15年1月21日、駐米対策課の係長が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	職員が公務による旅行内容を記載した文書	当該職員が、他の不用文書とともに廃棄した。
交通規制課		平成12年11月29日、交通規制課の係長が国費の平成10年度現金出納簿(現金前受員)を廃棄した。	現金の出納を記載した文書	当該職員が、他の不用文書とともに廃棄した。
東三河運送免許センター		平成15年6月3日、東三河運送免許センターの主任専門官が国費の平成13年度契約書を廃棄した。	契約に当たり、契約の相手方等を記載した文書	当該職員が、他の不用文書とともに廃棄した。
公安第一課		平成15年9月17日、公安第一課の主任が国費の平成10年度資金前渡金精算書を廃棄した。	現金の交付を受けた経費の精算を行う内容を記載した文書	当該職員が、他の不用文書とともに廃棄した。
千種警察署		平成12年12月12日、千種警察署の課長が国費の平成10年度支出負担行為決議書を廃棄した。	支出の原因となる契約の内容を記載した文書	当該職員が、他の不用文書とともに廃棄した。
北警察署		平成15年7月16日、北警察署の課長が国費の平成10年度支出負担行為決議書を廃棄した。	支出の原因となる契約の内容を記載した文書等	当該職員が、他の不用文書とともに廃棄した。
中村警察署		平成14年4月16日、中村警察署の課長代理等が国費の平成10年度検査員監査書類等を廃棄した。	検査員の支払先を記載した文書等	当該職員が、他の不用文書とともに廃棄した。
中津川警察署		平成15年8月8日、中津川警察署の課長が国費の平成11年度資金前渡金精算書を廃棄した。	現金の交付を受けた経費の精算を行う内容を記載した文書	当該職員が、他の不用文書とともに廃棄した。
中川警察署		平成15年5月頃、中川警察署の課長が国費の平成10年度支出負担行為決議書を廃棄した。	支出の原因となる契約の内容を記載した文書	当該職員が、他の不用文書とともに廃棄した。
春日井警察署		平成16年3月22日、春日井警察署の課長が国費の平成12年度証拠集積簿等を廃棄した。	収入証紙で付付した手数料の件数等を記載した文書	当該職員が、文書保存期間が満了したと判断して廃棄した。
稲沢警察署		平成14年8月頃、稲沢警察署の主任が国費の平成11年度旅行命令簿等を廃棄した。	職員が公務による旅行内容を記載した文書等	当該職員が、他の不用文書とともに廃棄した。
半田警察署		平成15年7月2日、半田警察署の係長が国費の平成10年度入札簿等を廃棄した。	入札業者が提出する書類で、契約条件、金額等を記載した文書等	当該職員が、他の不用文書とともに廃棄した。
刈谷警察署		平成16年1月28日、刈谷警察署の課長が国費の平成10年度現金出納簿(出納員)等を廃棄した。	現金の出納を記載した文書	当該職員が、他の不用文書とともに廃棄した。

所 属	具 体 的 内 容	亡 失 ・ 廃 棄 文 書 の 内 容	保 存 期 間 満 了 前 に 亡 失 し、又 は 廃 棄 し た 理 由
茨城県警察	西尾警察署	平成16年2月27日、西尾警察署の隊長が国費の平成10年度現金出納簿(現金前年度員)を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	田原警察署	平成16年3月10日、田原警察署の隊長が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、不用文書であるとして誤って判断して廃棄した。
三重県警察	四日市北警察署	平成16年1月14日、四日市北警察署の隊長が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	亀岡警察署	平成16年3月19日か23日までの間、亀岡警察署の隊長が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、不用文書であるとして誤って判断して廃棄したなど。
京都府警察	嵯峨警察署	平成16年2月6日、嵯峨警察署の隊長が国費の平成10年度現金出納簿等を廃棄した。	当該職員が、文書保存期間が満了したと誤認して廃棄したなど。
	嵯峨警察署	平成16年2月17日、監察室の係長が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	
大阪府警察	第二方面機動捜ら隊	平成15年2月25日又は平成16年2月17日のいずれかに、第二方面機動捜ら隊の係長が府費の平成12年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	鉄道警察隊	平成16年2月18日、鉄道警察隊の係長が国費の平成11年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	交通機動隊	平成16年2月20日、交通機動隊の係長が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	第二機動隊	平成15年8月28日、第二機動隊の係長が府費の平成10年度旅費証紙書を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	第五方面本部	平成16年1月20日、第五方面本部の係長が国費の平成11年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	堺東警察署	平成15年2月25日又は平成16年2月17日のいずれかに、堺東警察署の隊長が国費の平成11年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	鶴見警察署	平成16年2月10日、鶴見警察署の隊長が国費の平成11年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	浪速警察署	平成16年3月22日、浪速警察署の隊長が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	西淀川警察署	平成16年2月19日、西淀川警察署の隊長が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	東淀川警察署	平成15年8月12日、東淀川警察署の隊長が府費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
兵庫県警察	自動車警ら隊	平成15年12月12日、自動車警ら隊の係長が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	兵庫警察署	平成15年6月4日、兵庫警察署の主任が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、文書保存期間が満了したと誤認して廃棄した。

所 属	具 体 的 内 容	亡 失 ・ 廃 棄 文 書 の 内 容	保 存 期 間 満 了 前 に 亡 失 し、又 は 廃 棄 し た 理 由
兵庫県警察	長田警察署	平成16年2月6日、長田警察署の隊長が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	山崎警察署	平成16年3月11日、山崎警察署の隊長が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
和歌山県警察	生活安全企画課	平成16年1月30日、生活安全企画課の隊長補佐が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	生活環境課(旧財産課)	平成16年3月24日、財産課(当時)の係長が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	捜査第一課	平成16年1月28日、捜査第一課の隊長補佐が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	高速道路交通警察隊	平成16年2月26日、高速道路交通警察隊の主任が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	和歌山東警察署	平成16年3月22日、和歌山東警察署の副署長が国費の平成10年度捜査費現金出納簿等を廃棄した。	当該職員が、文書保存期間が満了したと誤認して廃棄した。
	和歌山北警察署	平成16年3月18日、和歌山北警察署の隊長が国費の平成10年度捜査費現金出納簿等を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	津波警察署	平成16年1月25日、津波警察署の係長が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	警務課	平成16年2月19日、警務課の隊長補佐が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	厚生課	平成16年2月19日、厚生課の主任が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	情報管理課	平成16年3月22日から23日の間、情報管理課の主任が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
高知県警察	生活安全企画課	平成16年2月19日、生活安全企画課の管理官が国費の平成11年度捜査費現金簿類(平成11年1月から平成12年3月までの分)を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	鑑識課	平成16年3月3日から4日までの間、鑑識課の管理官が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	鳥取警察署	平成16年2月18日、鳥取警察署の係長が国費の平成10年度捜査費交付簿等を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	会計課	平成14年6月17日から平成16年3月23日までの間、会計課において保管されていた国費の平成11年度旅行命令簿を亡失した。	不明
	警務課	平成14年1月16日から平成16年2月27日までの間、警務課において保管されていた国費の平成12年度旅行命令簿を亡失した。	不明
	浦郷警察署	平成15年3月3日、浦郷警察署の係長等が国費の平成13年度交際費現金出納簿等を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	警務課	職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	警務課	職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	警務課	職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	警務課	職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。

所 属	具 体 的 内 容	亡 失 ・ 廃 棄 文 書 の 内 容	保 存 期 間 満 了 前 に 亡 失 し、又 は 廃 棄 し た 理 由
岡山県警察	警務課	平成15年8月21日、警務課の課長補佐が国費の平成10年度旅行命令簿を廃棄した。	職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	厚生課	平成16年3月9日、厚生課の課長補佐が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	会計課	平成15年8月21日、会計課の調査官が国費の平成10年度旅行命令簿を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	情報管理課	平成14年7月10日、情報管理課の課長補佐が国費の平成10年度旅行命令簿を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	交通指導課	平成16年3月2日、交通指導課の課長補佐が国費の平成11年度旅行命令簿を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	運転管理課	平成15年8月19日、運転管理課の主任が国費の平成11年度旅行命令簿を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	西大寺警察署	平成16年2月26日、西大寺警察署の課長が国費の平成10年度予算支出簿を廃棄した。	予算を執行するに当たり、総理状況を記載した文書を 職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	柳井警察署	平成15年8月18日、柳井警察署の課長が国費の平成10年度旅行命令簿を廃棄した。	職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	牛窓警察署	平成16年2月26日、牛窓警察署の課長が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	児島警察署	平成16年3月4日、児島警察署の課長が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	岡山警察署	平成16年3月9日、岡山警察署の課長が国費の平成10年度旅行命令簿を廃棄した。	職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	船支警察署	平成15年8月18日、船支警察署の係長が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	刑事総務課	平成14年3月頃、刑事総務課の課長代理が国費の平成10年度捜査費現金支出納簿等を廃棄した。	現金の出納を記載した文書等 職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	広島県警察	警備課	平成16年1月13日、警備課の次席が国費の平成10年度捜査費現金支出納簿等を廃棄した。
広島中央警察署		平成14年4月、広島中央警察署の課長が国費の平成10年度捜査費現金支出納簿等を廃棄した。	現金の出納を記載した文書等 職員が、文書保存期間が満了したと誤認して廃棄した。
呉警察署		平成15年5月、呉警察署の課長が国費の平成10年度捜査費現金納簿類(平成10年4月から同年8月までの分)等を廃棄した。	捜査費の支払先を記載した文書等 当該職員が、文書保存期間が満了したと誤認して廃棄した。
木江警察署		平成12年6月から平成15年1月28日までの間、木江警察署において保管されていた国費の平成10年度捜査費現金納簿等を亡失した。	捜査費の支払先を記載した文書 不明
可部警察署		平成16年2月24日、可部警察署の課長が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。

所属	所 属	員 体 的 内 容	亡 失 ・ 廃 棄 文 書 の 内 容	保 存 期 間 満 了 前 に 亡 失 し 、 又 は 廃 棄 し た 理 由	
広島県警察	吉田警察署	平成14年3月頃、吉田警察署の隊長が国費の平成10年度捜査費現金出納簿等を廃棄した。	現金の出納を記載した文書等	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。	
	加計警察署	平成15年2月9日、加計警察署の隊長が国費の平成11年度旅行命令等を廃棄した。	職員が、他の旅行内容を記載した文書等	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。	
	福山西警察署	平成16年2月16日、福山西警察署の隊長が国費の平成10年度旅行命令等を廃棄した。	職員が、他の旅行内容を記載した文書等	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。	
山口県警察	豊田警察署	平成14年3月2日及び同年6月25日までの間、豊田警察署において保管されていた国費の平成13年度捜査費総帳簿(平成13年4月から平成14年2月までの分)を亡失した。	捜査費の支払先を記載した文書	他の不用文書とともに誤って廃棄した可能性が高い。	
	生活環境課(旧生活保安課)	平成16年3月10日、生活保安課(当時)の主任が国費の平成10年度旅行命令等を廃棄した。	職員が、他の旅行内容を記載した文書等	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。	
		地域課	平成16年2月3日、地域課の隊長が国費の平成10年度旅行命令等を廃棄した。	職員が、他の旅行内容を記載した文書等	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
		高速道路交通安全課	平成16年2月17日、高速道路交通安全課の主任が国費の平成10年度旅行命令等を廃棄した。	職員が、他の旅行内容を記載した文書等	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
愛媛県警察	高瀬警察署	平成16年2月17日、高瀬警察署の隊長が国費の平成10年度旅行命令等を廃棄した。	職員が、他の旅行内容を記載した文書等	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。	
	交通指導課	平成16年1月9日、交通指導課の隊長補佐が国費の平成11年度旅行命令等を廃棄した。	職員が、他の旅行内容を記載した文書	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。	
	広報課	平成15年12月17日、広報課の次席等が国費の平成10年度旅行命令等を廃棄した。	職員が、他の旅行内容を記載した文書等	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。	
		生活安全総務課	平成16年1月30日、生活安全総務課の総務管理官等が国費の平成10年度旅行命令等を廃棄した。	職員が、他の旅行内容を記載した文書	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
福岡県警察	生活経済課	平成15年12月22日、生活経済課の次席等が国費の平成13年度捜査費証拠書類(平成13年10月から平成14年3月までの分)等を廃棄した。	捜査費の支払先を記載した文書	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。	
	捜査第一課	平成15年12月22日、捜査第一課の次席等が国費の平成13年度捜査費証拠書類等を廃棄した。	捜査費の支払先を記載した文書	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。	
	公安第三課	平成15年12月24日、公安第三課の次席等が国費の平成10年度捜査費請求書等を廃棄した。	職員が、他の旅行に伴う旅費の請求内容を記載した文書等	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。	
	行機警察署	平成16年1月27日、行機警察署の全村課長等が国費の平成10年度旅行命令(依頼)簿等を廃棄した。	職員が、他の旅行内容を記載した文書等	当該職員が、他の不用文書であるとして誤って廃棄した。	
佐賀県警察	捜査第一課	平成15年12月24日、捜査第一課の隊長補佐等が国費の平成10年度旅行命令等を廃棄した。	職員が、他の旅行内容を記載した文書	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。	
	佐賀警察署	平成16年1月16日、佐賀警察署の隊長等が国費の平成10年度旅行命令等を廃棄した。	職員が、他の旅行内容を記載した文書等	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。	
長崎県警察	総務課	平成14年3月及び平成16年2月、総務課の隊長が国費の平成10年度旅行命令等を廃棄した。	職員が、他の旅行内容を記載した文書	当該職員が、文書保存期間が満了したと誤認して廃棄した。	

所属	所属	具 体 的 内 容	亡 失 ・ 廃 棄 文 書 の 内 容	保 存 期 間 満 了 前 に 亡 失 し、 又 は 廃 棄 し た 理 由
基幹課警保課	情報管理課	平成15年4月16日、情報管理課の主任が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	職員の公務による旅行内容を記載した文書	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	生活安全企画課	平成16年3月22日、生活安全企画課の係員が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	職員の公務による旅行内容を記載した文書	当該職員が、文書保存期間が満了したと誤認して廃棄した。
	生活経済環境課 (旧建設対策課)	平成14年11月、生活保安課(当時)の係員が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	職員の公務による旅行内容を記載した文書	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	捜査第一課	平成16年3月10日、捜査第一課の係員が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	職員の公務による旅行内容を記載した文書	当該職員が、文書保存期間が満了したと誤認して廃棄した。
	交通指導課	平成16年1月29日、交通指導課の係員が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	職員の公務による旅行内容を記載した文書	当該職員が、文書保存期間が満了したと誤認して廃棄した。
	交通機動隊	平成16年2月18日、交通機動隊の係員が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	職員の公務による旅行内容を記載した文書	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	口之津警察署	平成14年6月21日及び平成16年2月24日、口之津警察署の隊長が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	職員の公務による旅行内容を記載した文書	当該職員が、文書保存期間が満了したと誤認して廃棄した。
	相浦警察署	平成16年3月15日、相浦警察署の隊長が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	職員の公務による旅行内容を記載した文書	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	松浦警察署	平成16年2月16日、松浦警察署の係員が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	職員の公務による旅行内容を記載した文書	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	平戸警察署	平成16年2月18日、平戸警察署の隊長が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	職員の公務による旅行内容を記載した文書等	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	小浜警察署	平成11年12月頃、小浜警察署において保管されていた国費の平成10年度検査費証印書類(平成11年1月分)を亡失した。	捜査費の支払先を記載した文書	不明
	熊本県警察	生活安全企画課	平成14年6月頃、生活安全企画課において保管されていた国費の平成13年度予算各通(覚悟)一貫券を亡失した。	予算の命運録等を記載した文書
科学捜査研究所		平成14年12月頃、科学捜査研究所において保管されていた国費の平成10年度物品供用簿(消耗品)等を亡失した。	物品の買取状況を記載した文書	他の不用文書とともに誤って廃棄した可能性が高い。
熊本東警察署		平成15年7月頃、熊本東警察署において保管されていた国費の平成10年度旅行命令(依頼)簿を亡失した。	職員による旅行内容を記載した文書	他の不用文書とともに誤って廃棄した可能性が高い。
松浦警察署		平成14年11月頃、松浦警察署において保管されていた国費の平成10年度支出簿を亡失した。	債主に対する支出の内容を記載した文書	他の不用文書とともに誤って廃棄した可能性が高い。
三重警察署		平成17年4月から平成16年2月23日までの間、三重警察署において保管されていた国費の平成10年度旅行命令簿等を亡失した。	職員による旅行内容を記載した文書等	不明
大分県警察	三重警察署	平成14年10月から同年11月までの間、三重警察署において保管されていた国費の平成10年度旅行命令簿を亡失した。	職員による旅行内容を記載した文書	他の不用文書とともに誤って廃棄した可能性が高い。
	竹葉警察署	平成12年4月下旬から平成15年6月までの間、竹葉警察署において保管されていた国費の平成11年度旅行命令簿を亡失した。	職員による旅行内容を記載した文書	他の不用文書とともに誤って廃棄した可能性が高い。
宮崎県警察	本間警察署		職員による旅行内容を記載した文書	他の不用文書とともに誤って廃棄した可能性が高い。

所属	所 属	具 体 的 内 容	亡 失 ・ 廃 棄 文 書 の 内 容	保 存 期 間 満 了 前 に 亡 失 し 、 又 は 廃 棄 し た 理 由	
鹿児島県警察	免許管理課	平成15年12月17日から平成16年1月29日までの間、免許管理課の課長補佐等が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	職員が公務による旅行内容を記載した文書等	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。	
	免許試験課	平成12年4月頃、免許試験課において保管されていた国費の平成10年度資金前渡記録簿を亡失した。	現金の出納を記載した文書	不明	
	交通機動隊	平成15年3月27日、交通機動隊の副隊長等が国費の平成10年度物品供用費簿等を廃棄した。	物品の供用所屬を変更する内容を記載した文書等	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。	
	伊集院警察署	平成12年8月25日又は同年12月29日のいずれかに、伊集院警察署の次長等が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	職員が公務による旅行内容を記載した文書等	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。	
	牧崎警察署	平成14年4月頃、牧崎警察署の次長等が国費の平成10年度旅行命令簿等を廃棄した。	職員が公務による旅行内容を記載した文書等	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。	
	阿久根警察署	平成13年6月頃、阿久根警察署の次長等が国費の平成10年度旅行命令簿(平成10年12月から平成11年9月までの分)等を廃棄した。	職員が公務による旅行内容を記載した文書等	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。	
	鹿屋警察署	平成12年6月頃、鹿屋警察署の副署長等が国費の平成10年度資金前渡記録簿等を廃棄した。	現金の出納を記載した文書等	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。	
	徳之島警察署	平成16年2月16日、徳之島警察署の課長代理等が国費の平成10年度物品受払簿を廃棄した。	物品の受け払い状況を記載した文書	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。	
	平本野警察署	平成12年4月から同年8月頃までの間、平本野警察署において保管されていた国費の平成10年度資金前渡記録簿を亡失した。	現金の出納を記載した文書	不明	
	沖縄県警察	経務課	平成15年3月頃、経務課の係員が国費の平成12年度備品出納簿(備品台帳)等を廃棄した。	物品の買取状況を記載した文書等	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。
	厚生課	平成14年8月又は平成15年6月頃、厚生課において保管されていた国費の平成10年度旅行命令簿を亡失した。	職員が公務による旅行内容を記載した文書	他の不用文書とともに誤って廃棄した可能性が高い。	
	検査課	平成16年3月23日、検査課の係員が国費の平成10年度旅行命令簿を廃棄した。	職員が公務による旅行内容を記載した文書	当該職員が、不用文書であると誤って判断して廃棄した。	
	捜査第一課	平成15年2月頃、捜査第一課において保管されていた国費の平成11年度郵便切手受払簿等を亡失した。	郵便切手の受け払い状況を記載した文書	他の不用文書とともに誤って廃棄した可能性が高い。	
	警備第二課	平成12年9月頃、警備第二課において保管されていた国費の平成11年度備品出納簿(備品台帳)等を亡失した。	物品の買取状況を記載した文書等	不明	
交通企画課	平成15年5月頃、交通企画課において保管されていた国費の平成12年度旅行命令簿を亡失した。	職員が公務による旅行内容を記載した文書	他の不用文書とともに誤って廃棄した可能性が高い。		
交通機動隊	平成14年5月頃、交通機動隊において保管されていた国費の平成10年度管理物品一覽表を亡失した。	当該所屬の管理する備品を記載した文書	他の不用文書とともに誤って廃棄した可能性が高い。		
交通指導課	平成15年2月6日、交通指導課の係員が国費の平成11年度旅行命令簿を廃棄した。	職員が公務による旅行内容を記載した文書	当該職員が、他の不用文書とともに誤って廃棄した。		

所 属	具 体 的 内 容	亡 失 ・ 廃 棄 文 書 の 内 容	保 存 期 間 満 了 前 に 亡 失 し 、 又 は 廃 棄 し た 理 由
沖縄県警察 宜野湾警察署	平成12年4月から平成14年9月までの間、宜野湾警察署において保管されていた書類の平成11年度旅行命令簿を亡失した。平成14年12月26日、宜野湾警察署の係員が県費の平成11年度旅行命令簿等を廃棄した。	職員の名簿による旅行内容を記載した文書	当該職員が、他の不用文書とともに歸って廃棄したなど。

(注)平成16年6月30日までに判明したものを掲げている。

別表三

(単位:枚)

	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
北海道警察	94	104	102	0	20	0
愛媛県警察	0	0	0	86	0	0